

ドライポンプの水抜き 手順書

edwardsvacuum.com

お客様にてご用意いただくもの

工具・治具

- パワーサプライ(弊社から貸出となりますので、最寄りのサービスオフィスまでご一報ください)
- ウェス(手元に大量にご準備ください)
- 空気入れ
- 排水(残留冷却水)を入れる容器
- カプラ(オス)+ホース*冷却水OUTLETに接続
- カプラ(メス)+ホース*冷却水INLETに接続
- 電源ドラム



周辺環境

- 電源環境がAC100Vであること

注意事項

- 排気配管側(NW40 or 50)へのブラックフランジの取付けを確実に行ってください。*配管内の蓄積物や異物落下等による、雰囲気の汚染を防ぎます。

水抜き作業

1. カプラ(ホース付き)をOUTLETへ差し込みます。***OUTLETホースの先は排水用の容器に入れて下さい**
2. カプラ(ホース+空気入れ)をINLETへ差し込みます。***必ずOUT→INの順番で接続してください**
3. パワーサプライのスイッチがOFFになっていることを確認し、コンセントより100Vを入力します。この時、パワーサプライ本体のLEDが点灯していることを確認してください。
4. パワーサプライの出力24V(5ピンコネクター)を差し込み、スイッチをONにします。
5. ポンプへ24Vを入力すると15~25秒間、冷却水の電磁弁が解放します。
6. 上記"5"の間に冷却水INLETより空気を入れを用いてエアを入れます***残留していた冷却水がOUTLETより排出されます**
7. 15~25秒が経過すると自動的に電磁弁が閉まります。
8. 一度電磁弁が閉まると再度開放することがないため、一旦パワーサプライのスイッチをOFFにしてください。
9. 手順"4"~"8"を最低3回以上繰り返し行ってください。

